



2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年8月5日

上場会社名 キッコーマン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2801 URL <https://www.kikkoman.com/jp>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）中野 祥三郎
 問合せ先責任者 （役職名）コーポレートコミュニケーション部長 （氏名）伊東 宏 TEL 03-5521-5811
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	202,032	15.0	25,256	29.3	24,627	29.0	26,166	24.1	19,017	24.3	27,554	181.8
2026年3月期第1四半期	175,660	△1.4	19,532	△10.8	19,091	△11.1	21,084	△14.6	15,293	△15.3	9,778	△76.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	20.53	—
2026年3月期第1四半期	16.24	—

（注）事業利益は、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した段階利益です。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	756,508	582,277	574,233	75.9
2026年3月期	751,660	568,841	560,924	74.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		10.00	—	15.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	799,100	7.2	82,300	3.5	78,800	3.8	84,400	0.4	61,300	△0.5	66.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	969,416,010株	2026年3月期	969,416,010株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	42,872,742株	2026年3月期	42,876,345株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	926,539,858株	2026年3月期1Q	941,917,460株

(注) 期末自己株式数には、当社の取締役等を対象とする株式報酬制度の導入により採用した役員報酬B I P信託が保有する当社株式（2027年3月期1Q 898,714株、2026年3月期 904,245株）が含まれております。また、役員報酬B I P信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	12
(セグメント情報)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期における世界経済は、一部の地域において弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しが続いています。ただし、中東情勢を始め不透明感が続いています。

そのような状況の中で、当社グループの売上は、国内については、食料品製造・販売事業全体で前年同期を上回りました。海外については、食料品製造・販売及び食料品卸売事業ともに、前年同期の売上を上回りました。

その結果、当第1四半期の連結業績は次のとおりとなりました。

<連結業績>

(単位:百万円, %)

区 分	前年同期		当第 1 四半期		対前年同期			為替差	為替差除	
	2025年 4 月 1 日～ 2025年 6 月30日		2026年 4 月 1 日～ 2026年 6 月30日						金 額	%
	金 額	売上比	金 額	売上比	金 額	%	売上 比差			
売 上 収 益	175,660	100.0	202,032	100.0	26,372	115.0	－	15,841	10,530	106.0
事 業 利 益	19,532	11.1	25,256	12.5	5,723	129.3	1.4	2,175	3,548	118.2
営 業 利 益	19,091	10.9	24,627	12.2	5,536	129.0	1.3	2,043	3,492	118.3
税引前四半期利益	21,084	12.0	26,166	13.0	5,082	124.1	0.9	2,136	2,946	114.0
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	15,293	8.7	19,017	9.4	3,723	124.3	0.7	1,576	2,147	114.0
USD	145.19		160.51		15.32					
EUR	164.37		185.45		21.08					

<報告セグメント>

(単位:百万円, %)

区 分		前年同期		当第 1 四半期		対前年同期			為替差	為替差除	
		2025年 4 月 1 日～ 2025年 6 月30日		2026年 4 月 1 日～ 2026年 6 月30日						為替差除	
		金 額	売上比	金 額	売上比	金 額	%	売上 比差		金 額	%
国内 食料品製造 ・販売	売上収益	39,990	100.0	42,033	100.0	2,042	105.1	－	－	2,042	105.1
	事業利益	2,527	6.3	2,886	6.9	359	114.2	0.6	－	359	114.2
国内 その他	売上収益	5,400	100.0	5,970	100.0	569	110.5	－	－	569	110.5
	事業利益	478	8.9	768	12.9	289	160.4	4.0	－	289	160.4
海外 食料品製造 ・販売	売上収益	41,996	100.0	48,231	100.0	6,235	114.8	－	4,612	1,622	103.9
	事業利益	11,030	26.3	12,810	26.6	1,780	116.1	0.3	1,210	569	105.2
海外 食料品卸売	売上収益	99,168	100.0	117,119	100.0	17,951	118.1	－	11,856	6,094	106.1
	事業利益	6,400	6.5	9,395	8.0	2,994	146.8	1.5	828	2,166	133.8
調整額	売上収益	△10,895	100.0	△11,322	100.0	△426	－	－	△627	200	－
	事業利益	△903	－	△604	－	299	－	－	136	163	－
連 結	売上収益	175,660	100.0	202,032	100.0	26,372	115.0	－	15,841	10,530	106.0
	事業利益	19,532	11.1	25,256	12.5	5,723	129.3	1.4	2,175	3,548	118.2
USD		145.19		160.51		15.32					
EUR		164.37		185.45		21.08					

各事業別セグメントの業績の概要は次のとおりであります。

【国内】

国内における売上の概要は次のとおりであります。

(国内 食料品製造・販売事業)

当事業は、しょうゆ部門、つゆ・たれ・デルモンテ調味料等の食品部門、豆乳飲料・デルモンテ飲料等の飲料部門、みりん・ワイン等の酒類部門からなり、国内において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

■しょうゆ部門

しょうゆは、家庭用分野では、テレビ宣伝を中心とした商品の付加価値を伝えるマーケティング施策等を継続することにより、「いつでも新鮮」シリーズは前年同期を上回りましたが、ペットボトル品は前年同期を下回り、その結果、家庭用分野全体として前年同期を上回りました。加工・業務用分野は、前年同期並みとなりました。この結果、部門全体としては前年同期を上回りました。

■食品部門

つゆ類は、「濃いだし本つゆ」などが堅調に推移し、全体として前年同期を上回りました。たれ類は、主力商品である「わが家は焼肉屋さん」シリーズや新発売の「かけるたまねぎ」が好調に推移し、前年同期を上回りました。「うちのごはん」は、前年同期を下回りました。デルモンテ調味料は、前年同期を上回りました。この結果、部門全体としては前年同期を上回りました。

■飲料部門

豆乳飲料は健康やたんぱく質需要、美容意識の高まりを背景に、積極的な広告宣伝活動を実施し市場の成長基調が継続、特に無調整豆乳が好調に推移し、全体として前年同期を上回りました。デルモンテ飲料は、トマトジュースや「ピュレフルーツ」が好調に推移し、前年同期を上回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を上回りました。

■酒類部門

本みりんは、家庭用分野では、「米麴こだわり仕込み本みりん」を中心とした、中小容量及び付加価値商品が堅調に推移し、前年同期を上回りました。加工・業務用分野も前年同期を上回りました。ワインは前年同期の売上を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期並みの売上となりました。

以上の結果、国内 食料品製造・販売事業の売上収益は420億3千3百万円（前年同期比105.1%）、事業利益は28億8千6百万円（前年同期比114.2%）と、増収増益となりました。

(国内 その他事業)

当事業は、臨床診断用酵素・衛生検査薬、ヒアルロン酸等の製造・販売、不動産賃貸及び運送事業、グループ会社内への間接業務の提供等を行っております。

臨床診断用酵素・衛生検査薬、ヒアルロン酸は、前年同期の売上を上回りました。運送事業は、前年同期を上回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を上回りました。

この結果、国内 その他事業の売上収益は59億7千万円（前年同期比110.5%）、事業利益は7億6千8百万円（前年同期比160.4%）と、増収増益となりました。

【海外】

海外における売上の概要は次のとおりであります。

(海外 食料品製造・販売事業)

当事業は、しょうゆ部門、デルモンテ部門、その他食料品部門からなり、海外において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

■しょうゆ部門

北米市場においては、家庭用分野では、主力商品であるしょうゆに加え、しょうゆをベースとした調味料などの拡充に引き続き力を入れており、当社のブランド力を活かした事業展開を行ってまいりました。また、加工・業務用分野では顧客のニーズに合わせたきめ細かな対応をし、事業の拡大を図りました。この結果、前年同期の売上を上回りました。

欧州市場においては、主要市場であるイタリア、オランダ、スペインなどで前年を上回り、全体では前年同期の売上を上回りました。

アジア・オセアニア市場においては、タイ、マレーシア、中国などで売上を伸ばし、全体では前年同期の売上を上回りました。

■デルモンテ部門

当部門は、アジア・オセアニア地域で、フルーツ缶詰・コーン製品、トマトケチャップ等を製造・販売しております。

部門全体では前年同期の売上を下回りました。

以上の結果、海外 食料品製造・販売事業の売上収益は482億3千1百万円（前年同期比114.8%）、事業利益は128億1千万円（前年同期比116.1%）と、増収増益となりました。

(海外 食料品卸売事業)

当事業は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

北米、欧州、アジア・オセアニアともに順調に売上を伸ばしました。

この結果、卸売事業全体では、前年同期の売上を上回りました。

この結果、海外 食料品卸売事業の売上収益は1,171億1千9百万円（前年同期比118.1%）、事業利益は93億9千5百万円（前年同期比146.8%）と、増収増益となりました。

以上の結果、当第1四半期の連結業績は、売上収益は2,020億3千2百万円（前年同期比115.0%）、事業利益は252億5千6百万円（前年同期比129.3%）、営業利益は246億2千7百万円（前年同期比129.0%）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は190億1千7百万円（前年同期比124.3%）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、3,431億9千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ57億5百万円減少いたしました。これは主に、現金及び現金同等物が減少したことによるものであります。非流動資産は、4,133億1千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ105億5千3百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が増加したことによるものであります。

この結果、資産は、7,565億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ48億4千8百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、962億8千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ97億2千7百万円減少いたしました。これは主に、営業債務及びその他の債務、その他の流動負債が減少したことによるものであります。非流動負債は、779億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億4千万円増加いたしました。これは主に、リース負債、繰延税金負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債は、1,742億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ85億8千6百万円減少いたしました。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本は、5,822億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ134億3千5百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が増加したこと、及び円安の進行に伴い、在外営業活動体の換算差額増を主要因とするその他の資本の構成要素が増加したことによるものであります。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は75.9%（前連結会計年度末は74.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、最近の2026年3月期決算短信（2026年4月24日発表）により開示を行った業績予想から変更はありません。なお、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書（2026年6月19日提出）により開示を行った内容から重要な変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	111,770	93,230
営業債権及びその他の債権	90,640	93,583
棚卸資産	110,358	116,346
その他の金融資産	23,172	27,734
その他の流動資産	12,958	12,299
流動資産合計	348,900	343,194
非流動資産		
有形固定資産	242,056	250,652
投資不動産	9,485	9,800
使用権資産	38,349	38,593
のれん	3,261	3,258
無形資産	7,626	7,789
持分法で会計処理されている投資	7,367	8,266
その他の金融資産	80,628	80,497
退職給付に係る資産	10,429	10,666
繰延税金資産	3,376	3,600
その他の非流動資産	177	189
非流動資産合計	402,760	413,314
資産合計	751,660	756,508

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2026年 6 月 30 日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	72,002	66,297
借入金	4,217	4,003
リース負債	8,282	8,301
未払法人所得税等	5,886	6,267
その他の金融負債	557	2,469
その他の流動負債	15,064	8,945
流動負債合計	106,011	96,284
非流動負債		
借入金	14,000	14,000
リース負債	34,930	35,284
繰延税金負債	15,891	16,558
退職給付に係る負債	3,464	3,509
その他の金融負債	4,023	4,041
その他の非流動負債	4,497	4,554
非流動負債合計	76,807	77,947
負債合計	182,818	174,231
資本		
資本金	11,599	11,599
資本剰余金	14,195	14,303
利益剰余金	450,328	456,070
自己株式	△52,710	△52,702
その他の資本の構成要素	137,512	144,963
親会社の所有者に帰属する持分合計	560,924	574,233
非支配持分	7,917	8,043
資本合計	568,841	582,277
負債及び資本合計	751,660	756,508

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

	(単位：百万円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上収益	175,660	202,032
売上原価	115,478	130,348
売上総利益	60,181	71,684
販売費及び一般管理費	40,649	46,428
事業利益	19,532	25,256
その他の収益	681	669
その他の費用	1,123	1,299
営業利益	19,091	24,627
金融収益	3,595	2,689
金融費用	1,722	1,287
持分法による投資損益 (△は損失)	120	137
税引前四半期利益	21,084	26,166
法人所得税費用	5,623	6,946
四半期利益	15,461	19,220
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	15,293	19,017
非支配持分	167	202
四半期利益	15,461	19,220
基本的1株当たり四半期利益 (円)	16.24	20.53

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期利益	15,461	19,220
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公 正価値の純変動	715	1,390
確定給付制度の再測定	129	—
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対す る持分	△47	830
純損益に振り替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	△6,459	6,069
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△19	44
税引後その他の包括利益	△5,682	8,334
四半期包括利益	9,778	27,554
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	9,898	27,201
非支配持分	△119	353

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2025年4月1日残高	11,599	13,860	415,215	△31,808	76,138	7
四半期利益			15,293			
その他の包括利益					△6,172	△19
四半期包括利益	—	—	15,293	—	△6,172	△19
自己株式の取得				△3,209		
自己株式の処分						
株式に基づく報酬取引		86		21		
配当金			△14,146			
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			470			
非金融資産等への振替						13
所有者との取引額等合計	—	86	△13,676	△3,187	—	13
2025年6月30日残高	11,599	13,946	416,832	△34,996	69,965	1

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2025年4月1日残高	23,527	—	99,672	508,539	7,510	516,049
四半期利益			—	15,293	167	15,461
その他の包括利益	682	114	△5,395	△5,395	△287	△5,682
四半期包括利益	682	114	△5,395	9,898	△119	9,778
自己株式の取得			—	△3,209		△3,209
自己株式の処分			—	—		—
株式に基づく報酬取引			—	107		107
配当金			—	△14,146	△227	△14,374
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△355	△114	△470	—		—
非金融資産等への振替			13	13		13
所有者との取引額等合計	△355	△114	△456	△17,235	△227	△17,462
2025年6月30日残高	23,853	—	93,820	501,202	7,163	508,365

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2026年4月1日残高	11,599	14,195	450,328	△52,710	108,126	56
四半期利益			19,017			
その他の包括利益					5,916	44
四半期包括利益	—	—	19,017	—	5,916	44
自己株式の取得				△0		
自己株式の処分		0		0		
株式に基づく報酬取引		108		8		
配当金			△13,916			
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			640			
非金融資産等への振替						△91
所有者との取引額等合計	—	108	△13,275	8	—	△91
2026年6月30日残高	11,599	14,303	456,070	△52,702	114,043	8

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2026年4月1日残高	29,328	—	137,512	560,924	7,917	568,841
四半期利益			—	19,017	202	19,220
その他の包括利益	2,120	102	8,183	8,183	150	8,334
四半期包括利益	2,120	102	8,183	27,201	353	27,554
自己株式の取得			—	△0		△0
自己株式の処分			—	0		0
株式に基づく報酬取引			—	116		116
配当金			—	△13,916	△227	△14,143
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△538	△102	△640	—		—
非金融資産等への振替			△91	△91		△91
所有者との取引額等合計	△538	△102	△732	△13,891	△227	△14,119
2026年6月30日残高	30,911	—	144,963	574,233	8,043	582,277

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費及び償却費	6,446	7,278

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、持株会社として主に、グループ戦略の立案、事業会社の統括管理を行っており、その下で、国内は事業会社を食料品の製造及び販売を主とする事業とそれ以外に区分し、海外は持株会社の海外管理部門が事業会社を食料品製造・販売事業と東洋食品の卸売を行う事業に区分し管理しております。

したがって、当社グループは、国内、海外の地域と事業の種類が複合された報告セグメントから構成されており、「国内 食料品製造・販売事業」、「国内 その他事業」、「海外 食料品製造・販売事業」及び「海外 食料品卸売事業」の4つを報告セグメントとしております。

「国内 食料品製造・販売事業」は、国内においてしょうゆ・食品・飲料・酒類の製造・販売を行っており、「国内 その他事業」は、医薬品・化成品等の製造・販売、不動産賃貸、運送事業及び間接業務の提供等を行っております。「海外 食料品製造・販売事業」は、海外においてしょうゆ・デルモンテ製品・その他食料品の製造・販売を行い、また、海外向けの輸出販売を行っております。「海外 食料品卸売事業」は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

(2) 報告セグメントに関する情報

報告セグメントの利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除した金額である事業利益を使用しております。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報は以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品 製造・販売	国内 その他	海外食料品 製造・販売	海外食料品 卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	38,795	1,835	35,894	99,135	175,660	—	175,660
セグメント間の売上収益	1,195	3,564	6,102	33	10,895	△10,895	—
合計	39,990	5,400	41,996	99,168	186,555	△10,895	175,660
セグメント利益	2,527	478	11,030	6,400	20,436	△903	19,532
その他の収益	—	—	—	—	—	—	681
その他の費用	—	—	—	—	—	—	1,123
金融収益	—	—	—	—	—	—	3,595
金融費用	—	—	—	—	—	—	1,722
持分法による投資損益 （△は損失）	—	—	—	—	—	—	120
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	21,084

(注) セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品 製造・販売	国内 その他	海外食料品 製造・販売	海外食料品 卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	40,812	2,245	41,889	117,085	202,032	—	202,032
セグメント間の売上収益	1,221	3,724	6,341	34	11,322	△11,322	—
合計	42,033	5,970	48,231	117,119	213,355	△11,322	202,032
セグメント利益	2,886	768	12,810	9,395	25,861	△604	25,256
その他の収益	—	—	—	—	—	—	669
その他の費用	—	—	—	—	—	—	1,299
金融収益	—	—	—	—	—	—	2,689
金融費用	—	—	—	—	—	—	1,287
持分法による投資損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	137
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	26,166

(注) セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。